

## 平成22年度第2回組長会議事録

開催日時：平成23年2月20日（日）午前10時05分～12時15分

場 所：すみれが丘会館 2階

出席者：組長 52名、 役員 20名、 民生児童委員 3名

司 会：平野勝氏（総務担当役員）

会長挨拶（代：荒牧副会長）

- 1) 日頃の町会活動への協力に感謝します。残る任期（総会前日まで）もよろしく申し上げます。
- 2) 組長会前の「組長アンケート」に、組長74人中38人と少なかったのは、組内の意見のまとめ役としての役割を考えれば、残念に思います。アンケートの意見は次の議題で説明します。

議 事

1. 組長アンケート結果について（荒牧副会長/当日配布資料あり）

回収38件、回収率51%で、昨年度の65%比大幅に落ち込んだのは残念。アンケートで頂いた意見（主なもの下記）は、今後役員会で検討し、今後の事業運営に反映したい

- ① 町会の活動について、評価5が多かったのは、夏祭り、ケヤキ通り清掃、どんど焼きの3件
- ② その他評価の高いものとして、ラジオ体操、まちづくり委員会、G30がある
- ③ 行事の継続意向は昨年比減少傾向あり。特に減少幅の大きいものは、交通安全、消火訓練、敬老会、防災訓練であった
- ④ 具体的な意見として、下記紹介（資料に意見のリストアップあり）
  - ・ ゴミを自宅の庭で燃やす人がいるが、異臭、悪臭がひどい。何とかならないか
  - ・ 高齢化に合わせた活動内容にして行くべきである
  - ・ まちづくりのアンケートで、回収率を上げるために強制的にとられることは好ましくない個別意見の紹介の中に、個人名を出す必要はなかったのではないか

2. 防災部会からの報告（加藤防災部会長）

1) 今年度の活動について

- ① 5月16日町内9ヶ所で初期消火訓練実施。180人参加。子どもは小学校の行事と重り、少なかった
- ② 10月16日防災訓練実施。すみれが丘小学校体育館で避難生活の実体験をした
- ③ 1月30日役員、家庭防災員、町内医師を対象に、阪神淡路地震で医療チームとして派遣の根上医師による体験談の講演会を実施した

2) 次年度も、5月に初期消火訓練、10月に防災訓練を実施する予定

- 3) 消防法の改訂により、火災報知器の設置が義務付けられたので、設置に協力して欲しい
- 4) 災害発生時に頼りになるのは、自分、家族、お隣り、通行人、それから行政という順ですので、まずは自助、向う三軒両隣のネットワークづくりを
- 5) 防災倉庫に災害時用備蓄を毎年少しずつ進めているが、備蓄についても自助努力が大切
- 6) 行政の発動基準が震度5弱から震度5強に変更になった
- 7) 災害時のペットについて、新しく基準ができたので広報する
- 8) 山田地区で火災が1件発生している。空気が乾燥しているので火災に注意を！

3. 防犯部会からの報告（戸市防犯部会長）

1) すみれが丘の刑法犯の発生状況（平成22年1～12月）

空巢1件、車盗難0件、バイク盗難5件、自転車盗難6件、ひったくり0件、車上狙い1件  
一般的に都筑区は他区比少ないが、すみれが丘のバイク・自転車の盗難は他地域比多い

2) 自転車盗難の多い「ふれあいの丘」駅前駐輪場に防犯カメラが設置された（都筑区初）

3) 振り込め詐欺が都筑区に集中発生している。すみれが丘でも2件発生、手渡し300万円被害

4) 交通事故は減少している（一昨年比12%減）

組長発言：（27組杉浦組長）2月2日夕刻4時半頃小学校周辺でひったくりが発生している

4. 広報部会からの報告（代：福森副会長）

1) 広報部会として従来の活動に加えて、能動的な情報発信をしてゆく予定

① HPを立ち上げ（[www.sumiregaoka.com](http://www.sumiregaoka.com)）今後内容充実。チームリーダーは西役員

② 広報誌を年4回発行を予定 チームリーダーは古賀広報部会長

2) 各戸配付の資料をバインダーに挟んで回覧している組長がいるが、各戸への連絡が徹底しないので、面倒でも即日/翌日には手配りで各戸に配付して欲しい

5. 見直し委員会からの報告（荒牧委員長/資料あり）

1) 2月度の役員会に提案予定の内容を説明

① 体レク・子ども部会を統合し「体レク・子ども部会」とする

② 女性部会を「女性・福祉部会」と改称し、福祉への取り組みについて1年間検討願う

③ 交通部会を「交通安全部会」と改称し、交通安全問題への取組をお願いする

④ 防災部会には、新しく組長12名を配属し、災害時要援護者の支援活動について役員会全体の問題として取組を強化する

組長発言：

33-2組/服部組長：要援護者の名簿は防災部会で管理したほうが一元化して良いのではないかと  
回答：名簿の厳格管理と今後の福祉活動の関連もあるが、検討したい

21-1組/加藤組長：高齢化の進む中、組長を軸とする町会活動に限界がきている。委員会でも対策を検討すべきである

6. まちづくりを考える会からの報告（荒牧副委員長/資料あり）

1) 委員会の地区計画案についてのアンケート結果は残念なことになったが、まちづくりに関する  
ルールの要望は強い。ごみ出し等ソフト面のルールを「憲章」のような形にしたいと検討中

2) 最低土地面積等のハード面でも、C地区では7割前後がルールを希望しているので、具体的な  
数値のない憲章でカバーしたいと検討中である（A、B地区は反対が多く、対応未定）

7. 町内の諸問題についての組長との意見交換

① 28-2組/渋谷組長より

次期組長について「選出」とあるが、輪番制で回している組についてどうすれば良いのか

回答（福森福会長）：輪番制で回している組は、それを踏襲していただいて結構です

② ゴミを燃やす家があり、異臭/悪臭問題が発生している。対応策について意見交換。

消防署に連絡し対応してもらった例もあるが、お隣とのお付き合いの中で個としての対応は  
難しい。結論として、組長からブロック会長に相談して欲しい。町会が対応して行きたい。

③ 借家人で家の周りを清掃しない人がいる。

回答（福森副会長）：ブロック会長に相談して欲しい。

④ 33-1組/林組長、21-1組/加藤組長より

まちづくりのアンケート結果は残念である。ハード面でも数字を入れたガイドラインは出来ないのか

回答（荒牧副委員長）：これからの検討課題である

⑤ 19-2 組/郡組長

高齢化で、組内には組長の輪番制が負担になっている人がいる。例えば、公園掃除を業者に頼む等、高齢化に合った組長活動にするとか、組長組織を軸とする町会活動を見直す必要がある

7. その他連絡事項

1) 次期総会関連（福森副会長）

- 1 次期組長の選任について、推薦の締切りは3月27日（日）ですが早めに提出をお願いします。問題ある場合は、ブロック会長とも良く連絡をとり、期限遵守をお願いします
- 2 組内会員名簿の確認をお願いします（締切りは同じく3月27日）
- 3 総会は4月24日（日）ですので、次期組長に引き継ぐようにお願いします。
- 4 一部の組に半年で交替しているところがありますが、会則に組長の任期は1年と規定されていますので、次期組長には「任期は1年」であることを確認してください。
- 5 現組長の任期は総会開催日の前日4月23日までであるので、よろしくをお願いします

2) 年会費の集金について（岸本会計）

組長の協力により本年度分は完了しました。有難うございました

3) 家庭防災員の募集について（滝沢防災副部会長）

家庭防災員の募集があるので、自薦他薦をよろしくをお願いします

以上